



The Agricultural Society of JAPAN

公益社団法人 **大日本農会**

東京都赤坂1-9-3 三会堂ビル7階

TEL 03-3584-6739

FAX 03-3584-0573

Web 配信！ 令和2年度第4回農業懇話会のご案内

天敵利用を基幹とした IPM を農業経営に取り込む ～SDGs 時代の実践的害虫管理～

近年、国家戦略に据えられた SDGs では、生産性向上と生態系の持続が可能な食料生産システムが謳われています。約半世紀前に FAO が定義した IPM (総合的病害虫・雑草管理) は、現在のその戦略を先取りしたものでしたが、農薬偏重を避けつつ経済的にも実現可能な営農を実現するには技術上の隘路が多々あったため、長い間その普及はきわめて限定的でした。ところが、天敵(益虫)利用に関する基礎研究の長年の積み上げや産地での試行錯誤がようやく実を結び、近年では経営的にも実現可能な IPM 農業がかなり普及しつつあり、注目されています。

そこで、今回の農業懇話会では、鹿児島県農業開発総合センターの柿元一樹氏をお招きして、IPM 技術を導入した営農が経済的にも実現可能となって実際の生産現場で取り入れられている最新の事例を中心に紹介していただきます。

- 1 演 題 天敵利用を基幹とした IPM を農業経営に取り込む
～SDGs 時代の実践的害虫管理～
- 2 講 師 鹿児島県農業開発総合センター 専門研究員
柿元 一樹 (かきもと かずき) 氏
- 3 日 時 令和2年11月26日(木) 午後2時～4時
- 4 開 催 Web 会議方式による開催。申込者には、数日前までに
方 法 聴講方法と招待メールを発送します (定員 100 名)。
- 5 主 催 公益社団法人 大日本農会、一般財団法人 農林水産奨励会

講師の紹介

- 平成 10 年 鹿児島大学農学部卒業
- 平成 10 年～ 鹿児島県蚕業試験場研究員
- 平成 18 年 九州大学大学院生物的防除研究施設
博士課程修了 博士(農学)
- 平成 18 年～ 鹿児島県大隅地域振興局 普及指導員
- 平成 23 年～ 鹿児島県食の安全推進課
- 平成 26 年～ 鹿児島県農業開発総合センター
生産環境部病理昆虫研究室 研究専門員

参加申込先

公益社団法人 大日本農会
TEL 03-3584-6739
FAX 03-3584-0573
E-mail: noukai@dainihon-noukai.jp
氏名、所属先、電話番号をご連絡下さい。